

週報

三島南ロータリークラブ



三島南ロータリークラブ

会長 田中四史生

クラブ会長基本テーマ

「みじかな奉仕を
たいせつに」

「三四呂人形」三嶋曆の館にて



RI会長テーマ:「率先しよう」

2006~2007年度
国際RI会長 ウィリアムB.ボイド
会長 田中四史生
副会長 古屋憲男
幹事 矢岸貞夫

事務所 三島市大社町17-4
TEL 055-976-6351 FAX 055-976-6352
URL: http://www.mishima-south-ro.gr.jp/

例会場 三島グランドホテル TEL 055-975-4300
毎週金曜日 第1・第3夜間例会

Rotary Club of Mishima-South Weekly Report

●第819回 例会 2006. 7.14 晴れ●

司会 望月 保延君 指揮 遠藤 正亀君

ロータリーソング 「日も風も曇も」

会長挨拶

会長 田中四史生君

本日は、第二回目のクラブ協議会です。担当委員長は宜しくお願いします。

さて、会長挨拶ですが、歴代の会長さんは、48回もよく原稿を書かれたものだと尊敬致します。話し手と聞き手に接点がある方が良いのではと思ひまして、RCの話を経験かしたいと思ひます。

今日は、ロータリークラブとライオンズクラブの関係を、さわりだけお話しします。ポール・ハリスが1905年商取引の倫理観を高めようと、仲間4人で創設したことはご存知の通りです。それから12年後、ロータリアンの目留便・ジョーンズが、RCは世論に訴えるものが限られているので消えて行く運命にある、と退会する。そして社会奉仕を前面に掲げてLCを創設する。一緒に退会した仲間ポール・ハリスの弟もいたそうです。

私が素晴らしいと思ひますのは、残った方も、去った方も、100年間消滅すること無く、企業に例えれば、世界的な超優良会社に育ったと言う事実です。どうして?その原動力は?

人は、一人では生きて行けないのでしょうか?

ゲスト・ピジター

- 蔡 飛さん (米山奨学生)
- アディティアさん (蔡さんの友人)

おめでとう

会員誕生日 田中君 7月17日

出席報告

中山 和雄君

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前回	34/40	85%	37/40	92.5%
今回	33/40	82.5%	会員総数	40名

(欠席者) (*あなたが見えなくて残念でした。)

岡君 澤田君 芹澤さん 野中君 松下君
山本(男)君 渡辺君

スマイルボックス

西原 克甫君

- 内田憲一君:早退させていただきます。
- 鈴木正敏君:暑い日が続くようになりました。新しい田中年度も始まり、心も新たに頑張ってください。スマイルします。
- 田中四史生君:新年度に当たり、会員の皆様より励ましの言葉をいただきありがとうございました。
- 山上光喜君:きのう初めてメイキャップしてきました。料理がおいしかったです。
- 山口辰哉君:先週 会長、幹事、次年度会長、幹事に大変お世話になりました。ありがとうございました。
- 山梨一正君:新年度の久しぶりの良い天気スマイルします。
- 米山晴敏君:仕事の為に早退させていただきます。



【委員会事業計画発表】 続き

●広報・文献委員会 委員長 土屋 巧 君

I. 広報活動

1. 会報広報(内部広報)

- ・ 会員家族に対する会報の周知、及び、近隣クラブへの広報
- 2. ロータリーの友(内部広報)
- ・ 毎月第1週、記事の紹介
- 3. 新聞ラジオ等のメディア(外部広報)
- ・ ロータリー関係者や一般の方々からロータリーの活動を紹介。ロータリーに対する理解を深めていただく。

II. 具体的行動

1. 会報広報

同好会活動、テーブル会の模様、会員の奉仕活動紹介などを写真付きで会報に掲載。

2. 新聞ラジオ等のメディア活用

近隣ロータリークラブとともに、ボランティア活動をメディアに伝えていただき、ロータリーの認知を高めたい。よって、この活動に関しては、三島南ロータリーの枠組みを越えて、活動を行いたい。当クラブとしては「タイの放置自転車贈呈式」やブランドゴルフ、箱根路の清掃作業等紹介していく予定。

III. 情報提供のお願い

個人的に行っているボランティアや仕事に関係したボランティアなど何でも結構です。「..こんな事するんだけど」という情報ありましたら、是非ご紹介ください。

1年間の活動を通して、ロータリーの認識を高められるように、また、如いては会員増強に繋がっていくように心掛けたいと考えております。皆さんの協力を切にお願いいたします。

●情報委員会 委員長 片野 誠一 君

情報委員会は、新会員並びに会員に対して、ロータリーに関する情報を提供し、会員の特典と責任をロータリーの奉仕を通して知ってもらうよう強調し、又新会員のオリエンテーションを効果的に進め、新会員がクラブに溶け込めるように援助することを目的に活動を進めていきたいと思っております。



●会報委員会 委員長 加藤 正幸 君

週報が会員の皆様にクラブの活動をお知らせする事及び広報活動の促進と出席率の向上にも結び付く内容に成る様に努力します。



●IT委員会 委員長 山口 辰哉 君

2005～2006年度の地区方針のひとつにIT化の推進があげられていました。各クラブのホームページの充実、地区からの連絡は幹事もしくは事務局宛のメールなどを活用し、できるだけ通信費を圧縮していきこうという目的であったと思います。FAXは誰の目にも分かりやすく送られてきますので伝達手段としては申し分のないものです。しかし、通信費は一件送るたびに最低でも10円程度のお金が必要になります。前年度、私が幹事であった時、皆様に無理を言いメールアドレスを教えてくださいました。約半数の方のアドレスが私のパソコンには入っています。必要と思われる連絡に利用させていただきました。これを今年度はさらに増やし、全員の方に教えていただき、当クラブの通信費の圧縮に努めたいと思います。「俺には無理だ」などと言わないでください。どこの会社にもパソコンはあります。ADSLもしくは光、CATV放送のケーブルなどを利用してインターネットをご覧になっているはず。携帯電話だって全員が持っているはず。「俺にはわからなく」ても会社の事務の方や誰かが分かるはず。また当クラブのホームページの充実?を図ります。



●職業奉仕委員会 委員長 太田 政人 君

「職業奉仕がロータリーの提唱するすべての奉仕の原点である」、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」と云われている。またRI会長テーマLEAD THE WAY「率先しよう」、田中会長方針「身近な奉仕を大切に」を念頭に置いて、職業奉仕月間の10月6日の例会において、職業奉仕フォーラムを開催する。



●社会奉仕委員会 委員長 木内 松夫 君

先般の地区協において、地区社会奉仕委員会の活動指針は、富士山を世界文化遺産へ登録の実現に向け、地域で積極的な活動の輪を広げていこうとの話がありました。

当社会奉仕委員会ではこの事を踏まえて、来年3月に富士山についての講演をグラウンドワーク三島事務局長 渡辺豊博さんをお願いを致しました。



●新世代委員会 委員長 金澤 征子 さん

新世代委員会の内容は

- ① インターアクト
 - ② ローターアクト
 - ③ 青少年育成委員会
- となっております。

当クラブとしては③青少年育成委



員会を重要課題として取り上げて行きたいと思
います。地区予算縮小の折、当クラブの方向性を話し
合って活動方針にしたいと思ます。

●青少年育成委員会 委員長 石井 邦夫 君

4月16日第2620地区協議会に出
席し、その会議上地区予算は縮小す
るとの事でした。議案も前年度の引
き継をしていく程度の内容でした。
その中でも重要な事項は



① 地域の学校へ各ロータリークラブから講師を派
遣する

(学校では教えられないこと、世の中のおもしろみなど)

② ロータリアンは各事業所に職場体験の生徒を受
け入れるとの事でした。2006年7月に地区より
各クラブにアンケートを配布し、その情報を収集、
整理、構成し、そこで当クラブの方向性を話し合
って活動方針にしたいと思ます。(地区委員の
鈴木政則さんにもその御指導をお願いしたいと
思ます)

●環境保全委員会 委員長 大房 正治 君

・二年前のロータリー百周年の行事
として『富士山の環境を考える』又、
野口健を講師に招いて『富士山か
ら日本を変える』と題したシンポ
ジウムを活かして富士山の清掃
に参加したいと思ます。



・例年当クラブの西原さんの関係しているボラン
ティア団体『空き缶、タバコ投げ捨てストップキ
ャンペーン』に参加致します。

・ゴミその他の焼却の状況・ダイオキシンの理解と
市の職員の卓話を通して、ロータリアンの勉強会
を実施致します。

●国際奉仕委員会 委員長 根津 延和 君

国際奉仕委員会の活動は世界社会奉仕(WCS)と

青少年交換です。WCSの活動として
は今年度RI会長の方針の一つであ
る識字率の向上に関連したプロジェ
クトとして3年間続けているタイラ
ンドへの放置自転車贈呈事業をバン
コクのスリウォンクラブの協力をい
ただいて今年度も11月に実施する計画です。



青少年交換は当クラブ会員の子供と他国のクラ
ブの子供の交換留学を行う活動です。中々実施でき
ないのが現状ですが、地区としてはいずれ分区分
位で輪番制にしたい意向がありクラブ内でも話し合
っておく必要があるかと思われます。交換留学を希
望する会員がありましたら実施したいと思ます。

●財団委員会 委員長 兼子 悦三 君

ロータリー財団の使命は、地域・全
国・国際レベルの人的・教育的・文
化的な交流プログラムを通じて、ロ
ータリーの綱領とロータリーの使命
を遂行し、かつ世界理解と平和を達
成しようとする世界ロータリーの努
力への支援をすることです。



その為の事業を以下の通り行う予定です。

1. ロータリー財団寄付一人当たり100\$
(昨年までは一人120\$でした)
2. ベネファクター
(当クラブでは元委員長の沢田さんのお陰で会
員に対する比率が高い)は本年度1名を予定。
3. GSEの受け入れ。
本年度は県東部では第1分区分の予定で
第2分区分は予定なし。
4. ポリオ協力金の拠出。多分一人2000円。
5. 財団学友会の卓話を予定したい。
6. 地区補助金事業については、会長・幹事・国際
奉仕委員長と相談の上推進したい。
7. 事業推進については加藤副委員長と相談の上、
行いたいと思ます。

中高年の 食育講座 石井 司人君

〈しし唐〉

ナス科の仲間です。

旬は夏から秋、緑色の果実を食用にします。

カロチンからビタミンC、ビタミンB1、B2も含みます。

辛み成分は、神経調整作用があり、

夏/テ防止や疲労回復効果が

期待できます。酒の肴になりやすいので一品入れて楽しんで下さい。

